

2021年5月26日

English follows

令和4(2022)年度 東京大学医学系研究科

公共健康医学専攻専門職学位課程に出願予定の皆様へ

選抜内容の変更、追加の提出書類について

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、令和4(2022)年度公共健康医学専攻専門職学位課程入試に関しては、選抜内容等を変更することになり、一次試験について、下記1. のとおり試験科目等を変更して実施します。

つきましては、募集要項で定められている出願書類とは別に、下記2. のとおり追加書類を提出願います。

記

1. 試験科目等

	変更前	変更後
筆記試験 (外国語)	令和3(2021)年8月16日(月) ※対面実施	TOEFLもしくはIELTSのスコア提出に変更する (提出期限ほか2. 外国語試験についてを参照のこと)
筆記試験 (専門科目)	令和3(2021)年8月16日(月) ※対面実施	令和3(2021)年8月16日(月) ※オンライン実施
小論文		出願書類と合わせて提出(もしくは提出期限までに別途提出。3. 追加提出書類を参照のこと)
一次試験合格者の発表日	令和3(2021)年8月18日(水) 午後6時	変更なし 令和3(2021)年8月18日(水)午後6時
口述試験 (二次試験)	令和3(2021)年8月19日(木) ※対面面接	令和3(2021)年8月19日(木)~20日(金) ※オンライン面接 一次試験合格者を対象

2. 外国語試験について

本年度は「外国語(英語)」試験は実施せず、TOEFL 又はIELTS の成績を利用して外国語審査を行います。出願する方は、以下要領でTOEFL 又はIELTS の成績証明書をご提出ください。

なお、3)備考にあるとおり、一定の要件を満たした場合、TOEFL 又はIELTS 成績証明書の提出が免除される場合があります。免除希望者は、東京大学医学部学務チーム大学院担当あてメールにてお問い合わせください(in@m.u-tokyo.ac.jp)。

1)TOEFL の場合

1	試験の種類	TOEFL-iBT、TOEFL iBT® Home Edition、TOEFL ITP® Plus for China solution、TOEFL-PBT のいずれかのスコアを受理します。
2	有効期限	TOEFL の成績は、2019年8月1日以降に受験したものに限定します。
3	提出物① 「Test Taker Score Report」	「Test Taker Score Report」のコピーと、それに対応する「Institutional Score Report」の発行をETSへ申請したWeb画面を印刷したもの(申請日付が確認できるもの)も同封してください。

		<p>※ 提出期限:2021年7月30日(金)書留にて必着 〒113-0033 東京都文京区本郷7丁目3番1号 東京大学大学院医学系研究科学務チーム大学院担当 「SPH 英語試験成績在中」と封筒表面に記載</p>
4	提出物② 「Institutional Score Report」	<p>「Institutional Score Report」は、上記1)の3で提出したものと同一受験時のものを、ETSに医学系研究科の「DI (Designated Institution) コード “8426”」宛てに送付するよう請求してください。</p> <p>※ 東京大学や他の研究科のコードで請求しても本研究科には届きませんのでご注意ください。なお、ETSから「Institutional Score Report」が本研究科へ到着するまでは6週間程度を要することから、提出物②については提出期限を設けません。詳細はTOEFLホームページ(http://www.cieej.or.jp/toefl/)で確認すること。</p>
5	注意事項	<p>以下の場合、TOEFLの成績は無効とみなして、外国語審査を受験しなかったものとして取り扱います。</p> <p>(1) 「Test Taker Score Report」のコピーと「Institutional Score Report」が一致していない場合</p> <p>(2) 指定された期日(上記1)の2参照)より前に受験したTOEFLの成績を提出した場合</p> <p>(3) その他不正な方法で提出した場合</p>

IELTS の場合

1	試験の種類	対象とするIELTSの種類は、「IELTS (Academic Module)」のみです。「IELTS (General Training Module)」は対象としません。
2	有効期限	IELTSの成績は、2019年8月1日以降に受験したものに限定します。
3	提出物① 「Test Report Form」のコピー	<p>「Test Report Form」のコピーを提出してください。</p> <p>※ 提出期限:2021年7月30日(金)書留にて必着 〒113-0033 東京都文京区本郷7丁目3番1号 東京大学大学院医学系研究科学務チーム大学院担当 「SPH 英語試験成績在中」と封筒表面に記載</p>
4	提出物② 「Test Report Form」の原本	<p>IELTS事務局へ、上記2)の3で提出したものと同一受験時の「Test Report Form」の追加発行を申請し、下記の宛先に送付するよう請求してください。</p> <p>〒113-0033 東京都文京区本郷7丁目3番1号 東京大学大学院医学系研究科学務チーム大学院担当</p> <p>※ IELTS事務局から「Test Report Form」が本研究科へ到着するまでには、ある程度の日数を要します。この原本提出には期限を設けません。詳しくはIELTSのホームページ(http://www.eiken.or.jp/ielts/ 等)で確認すること。</p>
5	注意事項	<p>以下の場合、IELTSの成績は無効とみなして、外国語審査を受験しなかったものとして取り扱います。</p> <p>(1) 願書に同封された「Test Report Form」のコピーとIELTS事務局から送付された「Test Report Form」の内容が一致していない場合</p> <p>(2) 指定された期日(上記2)の2参照)より前に受験したIELTSの成績を提出した場合</p> <p>(3) その他不正な方法で提出した場合</p>

3)備考

次の(1)または(2)に該当する場合、TOEFLまたはIELTSのスコア提出が免除される場合がある。

- (1) オーストラリア、カナダ、アイルランド、ニュージーランド、イギリス、アメリカのいずれかの大学を卒業(見込みも含む)した者
- (2) 上記(1)以外の大学の卒業(見込みも含む)者で、大学全体が英語で授業を実施していることを示す大学発行の証明書を提出した者

※ いずれも学士課程に限る。修士課程および博士課程には適用されない。

※ スコア提出の免除を希望する者は、2021年6月2日(水)までに、東京大学医学部学務チーム大学院担当まで連絡すること(in@m.u-tokyo.ac.jp)。なお大学発行証明書が上記日程に間に合わない場合はその旨を連絡すること。

3. 追加提出書類

1)追加提出書類の種類

以下の3点を送付すること。

① 小論文

知識または実務経験に基づく公衆衛生上の課題をひとつ取り上げ、対策について論ぜよ。

その際以下の点に留意せよ

- 公衆衛生とは「ひとびとの健康と生活の質の維持・向上を目指した、理論と実践を伴う組織的活動」を指す(大学基準協会公衆衛生系専門職大学院基準;平成27年6月改定)。地域内に限らず、医療機関などにおいても公衆衛生的課題は存在するが、臨床的課題とは異なる点を意識すること。
- 知識・数値など既存情報を用いる場合はその出所をできるだけ明らかにして、用いる情報の正確性・妥当性を担保するよう努めること。経験に基づく場合はできるだけ具体的に記すこと。ただし患者情報ほか個人情報に抵触してはならない。
- 課題の提示と対策の提案の間に論理的整合性を保つようにすること。
- A4 片面印刷 12フォント MSゴシック 2ページ 2500字以内
- 図表などを用いてもよいが1点につき400字相当とカウントすること 白黒のみ。

② 活動報告書ならびに付帯資料

募集要項冒頭に示した「入学者受け入れ方針(アドミッションポリシー)」(募集要項を参照すること)に沿った自分の活動・経験・能力について活動報告書を提出せよ。

- 本年度は英語能力・統計など学力については別途評価を行うので、触れる必要はない。
- パブリックヘルスの実践者・研究者を目指すにふさわしい自らの能力・資質について、これまでの活動経験などをベースに報告すること。
- A4 片面印刷 12フォント MSゴシック 1ページ 800字以内
- 付帯資料は必要最低限に抑えること。A4サイズで4ページ以内に収めること。

③ 誓約書

提出された小論文ならびに活動報告書・付帯資料が自署によるものであり、他人の関与を受けていないこと、記載内容に偽りが無いことなどを誓約した文書を併せて提出すること。

2) 提出期限等

	* 紙媒体による提出	** 電子ファイルによる提出 (電子ファイルの様式等)	** 電子ファイルのアップロード先 URL
① 小論文	必要(7月20日(火)期限)	必要(7月9日(金)期限) (MS Word またはテキスト形式、PDF は不可。)	https://bit.ly/3v5Lr14
② 活動報告書・付帯資料	必要(7月20日(火)期限)	必要(7月9日(金)期限) (活動報告書は MS Word またはテキスト形式、PDF は不可。付帯資料は PDF を推奨。)	
③ 誓約書	必要(7月20日(火)期限)	必要(7月9日(金)期限) 画像データを①～②と併せ提出すること。	

入学願書等は、令和3(2021)年6月22日(火)から6月30日(水)まで届いたものを受け付ける(ただし、令和3(2021)年6月30日(水)までの消印があり、かつ7月2日(金)までに到着したものは受け付ける)。

* 追加提出書類(小論文、活動報告書・付帯資料、誓約書)は、入学願書など従来の出願書類と併せ出願時に提出することを原則とする。

ただし、出願書類をオンラインで提出する(募集要項の「6. 出願手続」参照)場合、上記追加提出書類①～②については、紙媒体の提出は求めず、電子ファイルによる提出のみとする。③については、電子ファイルをオンラインで提出し、郵送が可能になった際、速やかに原本を郵送すること。

なお、追加提出書類に限り、事前にその旨連絡することにより後日追って提出してもよい(事前連絡先: nyushi-sph@m.u-tokyo.ac.jp)。その場合は、小論文と活動報告書・付帯資料の電子ファイルは令和3(2021)年7月9日(金)日本時間23:59までに、<https://bit.ly/3v5Lr14>に、以下の方法によりアップロードすること。併せて、令和3(2021)年7月20日(火)必着で紙媒体ならびに署名した誓約書を郵送すること。追って提出する場合は、市販の長3または角2封筒を使い、追加送料は出願者負担にて送付すること。封筒の表面に「SPH追加提出書類在中」と明記のこと。

なお

- (ア) 提出の際は、書類ごとにまとめること。
- (イ) 書類が2枚以上になる場合はそれぞれ、ホチキスではなく、クリップで留めて提出すること。

** 紙媒体と電子ファイルによる提出内容が異なるものは無効とする。

<電子データの提出方法について>

1. 各ファイルのタイトルを以下のとおりとすること。

(SPH) ①小論文(氏名) 例:(SPH) ①小論文(医学華子)

(SPH) ②活動報告書_付帯資料(氏名) 例:(SPH) ②活動報告書_付帯資料(医学華子)

2. 電子データの提出書類一式をzipファイル形式でまとめること(zipファイル以外の圧縮形式は使用しないでください。)
3. zipファイル名を以下のとおりとし、<https://bit.ly/3v5Lr14> にアップロードすること。
(SPH)氏名 例:(SPH) 医学華子

4. 筆記試験(オンライン)について

公衆衛生一般ならびに統計学について基礎学力を測定することを目的に選択式回答による試験をオンラインで実施する。オンライン受験のために必要な環境・条件・オンライン受験システムの試験接続の方法、当日の要領などは別途7月26日(月)までにEmailにて個別に通知を行う。

5. 口述試験(オンライン)について

一次試験合格者を対象に実施する。オンライン面接のために必要な環境・条件・オンライン面接の試験接続の方法、当日の要領などは別途7月26日(月)までにEmailにて通知を行う。8月18日(水)に一次試験合格者発表後、合格者に対して19日(木)実施の面接に必要なアクセスURL、面接開始時間などの情報をE-mailにて個別に通知を行う。

ご不明な点がございましたら、東京大学大学院医学系研究科事務部(募集要項6(3))までお問い合わせ願います。

以上